



Library News

高南中図書館だより

令和3年4月

学校司書 山中



このおたよりは、学校司書から生徒のみなさんへのお知らせです。
新しく図書館に入った新着本の紹介や図書館の展示情報、読書に関することを発信します。
カレンダーで昼休みと放課後の開館予定を確認して図書館を活用してください。

利用案内

開館曜日 月曜日～金曜日

開館時間 昼休み・休み時間・放課後（16:00まで）

貸出 1～3冊

返却期限 3週間以内 ☆返却は図書館カウンター、あるいは昇降口の返却箱に投函する。

朝読書について

～本の準備をしよう～

朝読書の本は学校図書館で借ります。

朝読書の時間はたったの10分ほどです。しかし1週間で50分、1ヶ月続けると3時間近くになる計算です。有意義な読書時間のために、本の準備は大切です。登校する時にはまだ学校図書館は開館していません。事前に本を準備しておきましょう！

図書委員さんの選んだ学級文庫もこれから教室に届きます。この本は杉並区立図書館から借りているものです。自宅には持ち帰らず、教室内で読んでください。



～読書の記録を残そう～

読んだ本の記録を読書記録カード『READING PASSPORT』に書き残しましょう。

* 読書記録カード『READING PASSPORT』は、教室保管です。図書委員が月に一度確認印を押し、担任の先生も確認します。



学校司書の山中です。
高南中学校の勤務は、6年目です。最近読んで印象に残った本は『カモメに飛ぶことを教えた猫』です。空を飛んだことのない猫がどうやって飛び方を教えるのだろう？という面白さとともに、誠実に約束を守ろうとする猫のゾルバの姿に感動しました！
今年もみんなに素敵な本をおすすめしますよ。

本の紹介

『楽隊のうさぎ』 中沢けい著 <文庫 913・な>

主人公の少年は、中学生になり吹奏楽部に入ることになります。中学生ならではの繊細（せんさい）な気持ちのぶつかり合いや葛藤（かつとう）のなかで、純粋に吹奏楽部のみんなと音楽を演奏する喜びを感じるようになります。

『戦場の秘密図書館～シリアに残された希望～』

マイク・トムソン著<936・と>

大人向けに書かれた本を小国綾子さんが中学生向けに再編集したものです。まず、巻頭の戦時下のシリアの写真に驚かされます。「本との出会いは、人との出会いに似ています。その本に、あるいはその人に会ったから、ぱっと広がっていく世界があります。」（あとがきより）どんな状況でも本を大切に思い図書館を守ろうとしたシリアの青年たちの物語。

『小公子』 バーネット作 川端康成訳 <文庫 933・ば>

アメリカに住む主人公のセドリックは、父親の死によってイギリスに住む祖父に引き取られます。その祖父はとても裕福で家はお城でした。川端康成の訳はとても美しい文章です。

開館予定



月	火	水	木	金	土	日
5	6 始業式	7 入学式	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17 土曜授業	18
19	20	21	22	23 子ども読書の日	24	25
26	27	28	29	30	色のついている日は 閉館です！	